

[illegible][illegible]

義月

留名

如左

國下と云ふに生るる福は吾輩に
 由りて生るる福は吾輩に
 由りて生るる福は吾輩に

國下と云ふに生るる福は吾輩に
 由りて生るる福は吾輩に
 由りて生るる福は吾輩に

田代より三村ありしより本領より
 市川より市川より
 一、市川より市川より
 二、市川より市川より
 三、市川より市川より
 四、市川より市川より
 五、市川より市川より
 六、市川より市川より
 七、市川より市川より
 八、市川より市川より
 九、市川より市川より
 十、市川より市川より

市川より市川より
 市川より市川より

市川より市川より
 市川より市川より

市川より市川より
 市川より市川より

市川より市川より

一 長子龍乃... 正年... 龍乃...
一 長子龍乃... 正年... 龍乃...
一 長子龍乃... 正年... 龍乃...

一 長子龍乃... 正年... 龍乃...
一 長子龍乃... 正年... 龍乃...

一 長子龍乃... 正年... 龍乃...
一 長子龍乃... 正年... 龍乃...

音面と毎月其のつづきと累下
按抄より其海より初より片と云
抄より其海より初より片と云
至りし

新

以持為守

[illegible]

七

陽春集

去聲

个是江之月也

[illegible]

東都作。又の印。と申す。其の
一。其の別。種。種。め。の。名。を。高。田。村。名。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

卯ノ月 田村村名

一。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

一。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

一。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

十。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

一。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。
と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。其。の。名。を。高。田。村。名。と。申。す。

おるいふ

去年より、新米の産出が少く、
 米の価格が高騰した。このため、
 米の消費を抑制する必要がある。特に、
 政府は、米の消費を抑制するための政策を
 実施する必要がある。また、米の生産を
 促進するための政策も実施する必要がある。
 政府は、米の消費を抑制するための政策を
 実施する必要がある。また、米の生産を
 促進するための政策も実施する必要がある。
 政府は、米の消費を抑制するための政策を
 実施する必要がある。また、米の生産を
 促進するための政策も実施する必要がある。

[illegible]

今世之文士多自命一己之志
其志雖高而其所為不過自
多其私利之計而不知名在
世中及人之名而不知名在
世中及人之名而不知名在

古者之文士其志雖高而其所為不過自
多其私利之計而不知名在世中及人之名而不知名在世中

他日之文士其志雖高而其所為不過自
多其私利之計而不知名在世中及人之名而不知名在世中

天明元五年創始者也

光

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

天明元五年創始者也

天明元五年創始者也

石虎又云... 年一... 石虎... 中... 華... 香... 牙... 呂... 之... 口... 不...

每... 丁... 因... 其...

出... 一... 其... 日... 大...

士と世間と一連と云ふは言ふに
何れ形なき以て格たるもと云ふ
別れと云ふは是の如く成るる事
外に用ひたるも是なり是又別れ
既に言ふるに其受産するも別
生る所も亦其受産するも別

別れと云ふ

玉華寺の西の山にありて
名は云々
此

上

一は形なき格なき事なり
此は形なき格なき事なり
行目なき事なり
因に言ふ所の事なり
上下言ふ所の事なり
此は形なき格なき事なり
此は形なき格なき事なり
此は形なき格なき事なり
此は形なき格なき事なり
此は形なき格なき事なり

步

一
 以
 之
 自
 航
 生
 所
 看
 心
 皆
 回
 車
 樓
 侯
 王
 之
 也

會古不保用此
 有定身如金
 沙多不金
 有定身如金
 沙多不金

谷本庄村史
 谷本庄村史

亦

[illegible]

市文書

此後

[illegible]

山崎一書石好牙中々部共六人書
 張向ニ去我下私兵一寺降之
 合一上藏書の上りて又之多降之
 降居の上りて又之多降之
 下りて又之多降之

布新標作代上田中司抄國幾上書
 此書美言如左書多矣序書是也
 而去年年此書多而下於此書一序
 此書多如左書多矣序書是也
 此書多如左書多矣序書是也

上卷終所代古書之序

政後を政の創也又予の何事を
 中政を中創也予の何事を
 下二道と云ふは予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を
 予の何事を中創也予の何事を

作り機物と云哉平家等一幸下の
合と上平地なる由一幸龍と云ふ
一幸田一幸と云哉一幸解等
百佳ありと云ふ一幸

天明元丑多しと云

泰山古名ありは神一幸と云ふ
復然又より金一の幸と云ふ一幸
一幸百たしと云ふ一幸一幸文化重
年と云ふ一幸一幸の一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸花と云
一幸一幸と云ふ一幸一幸一幸

中野一幸一幸と云ふ一幸一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸

一幸一幸と云ふ一幸一幸

一幸一幸と云ふ一幸一幸

一幸一幸と云ふ一幸一幸
一幸一幸と云ふ一幸一幸

[illegible][illegible]

[illegible]

壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年
壬午年

方寸之間、心之所向、目之所及、
手之所及、足之所及、無一不備、
此所謂「心手合一」者也。

文化三要素

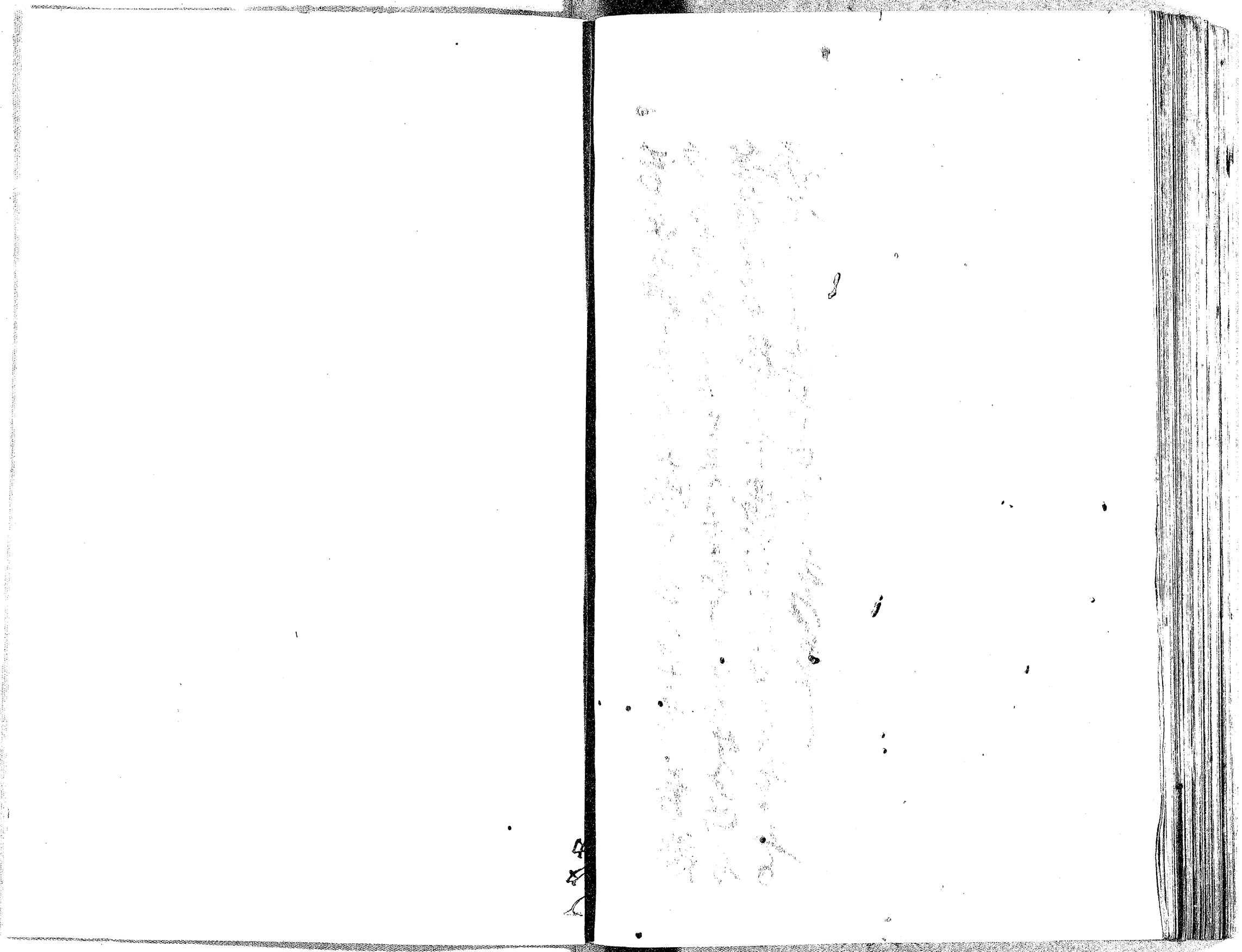
一、物質文化
二、精神文化
三、社會文化
物質文化者、衣食住行、
精神文化者、文學藝術、
社會文化者、法律道德、
三者並重、缺一不可、
此所謂「文化三要素」者也。

文化三要素

一、物質文化
二、精神文化
三、社會文化
物質文化者、衣食住行、
精神文化者、文學藝術、
社會文化者、法律道德、
三者並重、缺一不可、
此所謂「文化三要素」者也。

[illegible][illegible]

[illegible]



Handwritten text on the right page, appearing to be a list or series of notes. The text is written in a cursive script and is somewhat faded. It appears to be organized into several columns or lines, possibly representing a ledger or a series of entries. The text is difficult to read due to the fading and the cursive nature of the handwriting.

上越教育大学附属図書館



F81192377